

**製品名: p16 INK (16J3) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe15577**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50,IF-P 1:50-1:200
分子量	17kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDKN2A
別名	CDKN2A; CDKN2; MTS1; isoforms 1/2/3; Cyclin-dependent kinase 4 inhibitor A; CDK4I; P16INK4; p16INK4a; Multiple tumor suppressor 1;
遺伝子 ID	1029.0
SwissProt ID	P42771
免疫原	ヒト CDKN2A/p16INK4a の合成ペプチド

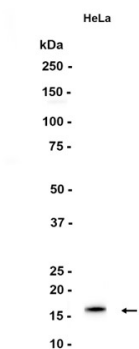
**背景**

p16-INK4A は細胞周期制御タンパク質であり、CDK4 および CDK6 と相互作用し、サイクリン D との相互作用を阻害します。CDK4 または CDK6 による網膜芽細胞腫タンパク質のリン酸化を阻害します。4つの選択的スプライシングアイソフォームが報告されています。CDK4 および CDK6 と強く相互作用することにより、正常細胞の増殖を抑制する制御因子として作用します。これにより、サイクリン D との相互作用および網膜芽細胞腫タンパク質のリン酸化が阻害されます。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



p16 INK (16J3) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。